

若者の老後も保障される年金制度確立を！

くらんぼん

2024 年 7 月号 発行：練馬高齢期運動連絡会

〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-13-25 吉田方

FAX03-6887-0287

練馬区が熱中症予防クーリングスポット 261 か所設置

練馬区では高齢者に限らず、幅広い年齢層の区民が外出中に熱中症予防のため、冷房のある屋内で一時的に休憩できる「クーリングスポット」を設置しています。24 時間営業のセブンイレブン、ファミリーマートでは休日や夜間も休憩できます。区立施設 88 および薬局 66 か所とあわせて、261 か所。入口等にクーリングスポットのポスターを掲示、気軽に立ち寄って休憩できることを伝えています。区とセブンイレブン、ファミリーマートが2018年5月に締結した「高齢者見守りネットワーク事業



協定」のなかで実施するもの。ファミリーマートは、イートインスペースのある店舗をクーリングスポットとし、店内で座って休憩することができます。

第 9 回お茶の間 ZOOM 勉強会

ホームドア設置がなぜ緊急に必要な

とき 8月2日(金)20時~21時

ミーティング ID: 818 7392 0176

パスコード: 012400

練馬高連・老問研練馬支部共催

大泉学園駅にホームドアの早期設置を求める会結成

わが国では毎日、全国どこかの駅ホームから約10人が転落し、年間では約3000人、うち約200人が死傷、年間では30~40人が死亡しています。大泉学園駅は一日の乗降客が7万5千人、ホーム幅が狭く、この14年間に30件近い転落事故がおきています。地域住民がホームドア設置を求めてきましたが、さる5月26日、練馬勤労福祉会館に大泉学園駅利用の住民有志が集まり、表記の会が結成されました。

【今年度稼働を目指す駅 2駅6番線】

練馬高野台駅、石神井公園駅

【整備に着手している駅 6駅17番線】

池袋駅（1番・7番・特急ホーム）、中村橋駅
富士見台駅、新桜台駅、東村山駅、新所沢駅

【整備に向けた検討を進める駅 3駅8番線】

大泉学園駅、花小金井駅、小平駅

※下線箇所は、昨年度公表計画から更新している箇所です。

西武鉄道当面の整備計画より

補聴器購入費助成拡大・住民税課税者に対象拡大勝ち取る

聞こえのバリアフリーを実現する会、生活と健康を守る会をはじめとする区民の要求と運動で練馬区が2021年度から開始した補聴器購入費用助成制度は満65歳以上の住民税非課税世帯を対象に助成額25,000円まで1回限りと限定されていたことから、生活と健康を守る会などが助成金額、対象者の拡充を要求してきました。その結果、今年7月1日から助成額（上限額）が住民税非課税者等72,000円、住民税課税者36,000円、5年に1回再交付が可能となりました。なお、助成をうけるには医師の意見書が必要です。

練馬区が南大泉でデマンド交通の実証実験

練馬区では新たな交通手段として「デマンド交通」の実証実験を今年12月から来年3月まで区内最大の公共交通空白地域である南大泉で行うとしています。「デマンド交通」とは、利用者からの予約に運行時刻や経路を合わせる交通方式です。今回の実証実験では乗り合いタクシーを活用し、仮想バス停は数十か所を想定、予約に応じてバス停からバス停まで走行、今回は保谷駅や武蔵関駅も含まれます。電話やアプリで予約を受付、AIが運行を計画します。運賃は100円から300円程度、利用対象者は主に高齢者を想定しています(下図練馬区HP)。



第10回お茶の間ZOOM勉強会
介護職員不足 25万人! 補充の見通し立たず
 月収が一般より月額8万円も低い介護職場は人手不足が深刻。厚労省は介護職員を2026年度まで毎年6万人ずつ増員が必要と発表。しかし、対策は月額数千円程度の加算や外国人介護職の採用、介護ロボットの導入など。このままでは介護難民多発は必至です。

とき 9月6日(金)20時~21時 ミーティング ID: 844 1340 4000 パスコード: 761739

練馬高連・老問研練馬支部共催

区内の特殊詐欺被害額 約3億円(2023年度)

特殊詐欺とは、電話や手紙などで家族や公共機関の職員などを名乗って現金やキャッシュカードを騙し取ったり、ATMの操作で犯人の口座に送金させたりする犯罪の総称ですが、その手口はますます巧妙化し、練馬区でも被害額が増加しているとのことです(下図、最近の被害額・練馬区HP)。

	令和6年1月	2月	3月	4月
区内全体	約2,270万円 (約-1,120万円)	約760万円 (約-5,260万円)	約1,050万円 (約-160万円)	約1,530万円 (約-540万円)
練馬	約2,050万円	約500万円	約650万円	約1,020万円
光が丘	約100万円	0万円	0万円	約60万円
石神井	約120万円	約260万円	約400万円	約450万円

認知症なんでも相談窓口を開設

練馬区は区内の何らかの認知症の症状がある高齢者は約3万人と推計。このため、区は7月から認知症介護の専門職が相談に応じる「認知症なんでも相談窓口」を開設しました。一般住宅に近いアットホームな環境の中で相談に応じることにしています。

相談日は各事業所月に1回で予約制。

【委託先および開設日時】

東部地域: 小規模多機能型居宅介護 たがらの家
 毎月第4土曜日 13:30~15:30

西部地域: ミニケアホームきみさんち 毎月第2土曜日 14:00~16:00

住まいのご相談は東京土建へ

東京土建は練馬区で65年続く建設業者の組合です
 住まいのことなら信頼できる身近な組合へご相談ください

-地域のための相談活動-

毎年、区内各地で「住まいデー」や「土建まつり」を開催して、地域の方々との交流を深めるほか、新築、リフォームなどの住宅相談を行っています。



-地域のための防災活動-

災害時のインフラ整備、入居支援など、建設業者の組合として力を発揮すべく、日頃から地域の建設者とともに様々な防災活動を行っています。



東京土建一般労働組合練馬支部

東京都練馬区中村北1-6-2 TEL: 03-3825-5522